
中期計画最終年度の振り返り と 今期中期3カ年（2023年4月～）の計画

2023年6月19日 SIAA 25周年記念講演

中期計画戦略委員会

【1】 中期計画最終年度の振り返り

【2】 今期中期3力年計画（2023年4月～）

【1】 中期計画最終年度の振り返り

【2】 今期中期3力年計画（2023年4月～）

将来ビジョンと2022年中期3カ年計画基本方針

将来ビジョン（将来の目指す姿）

抗菌、防カビ、抗ウイルス、抗バイオフィルムの多くの機能において消費者の安心・快適・安全を提供するSIAA。

具体的には国内外の多数の加工製品メーカーがSIAAの会員となっており、その製品にはSIAAマークがついている。

消費者はSIAAマークのついた製品を安心と安全の証として選択している。

基本方針

- ① SIAAマークの信頼性及び認知度の向上
- ② SIAAマークシステムのグローバル化推進

基本方針と重要課題

基本方針

① SIAAマークの信頼性及び認知度の向上

1) 定期的な性能チェックの運用開始

2) 新たな抗菌カテゴリーの検討

3) イノベーション企画

重要課題

② SIAAマークシステムのグローバル化推進

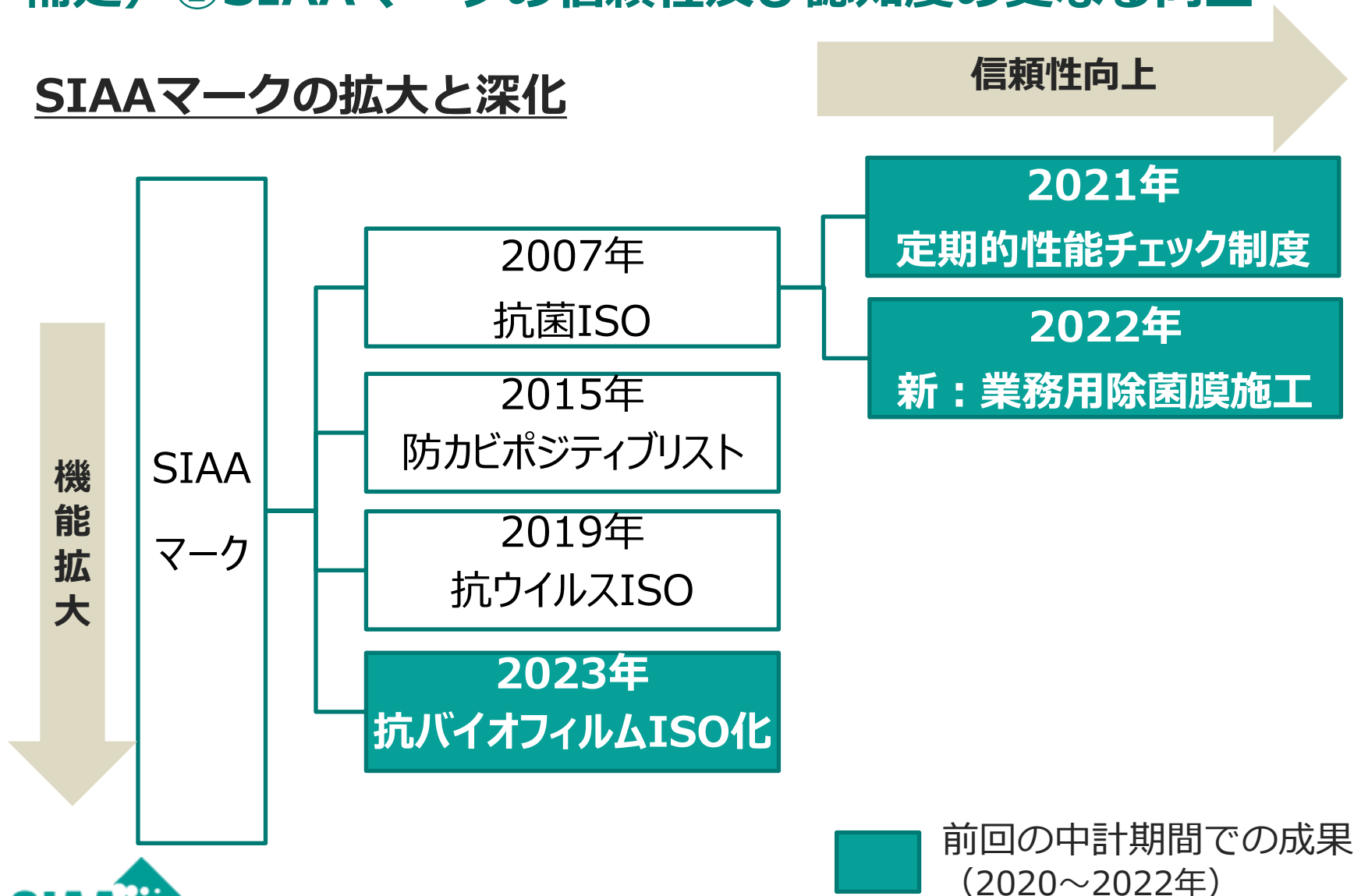
1) 試験方法のグローバル化

2) 抗菌製品市場の育成
(アジア中心)

期間：2020～2022年

補足) ① SIAAマークの信頼性及び認知度の更なる向上

SIAAマークの拡大と深化

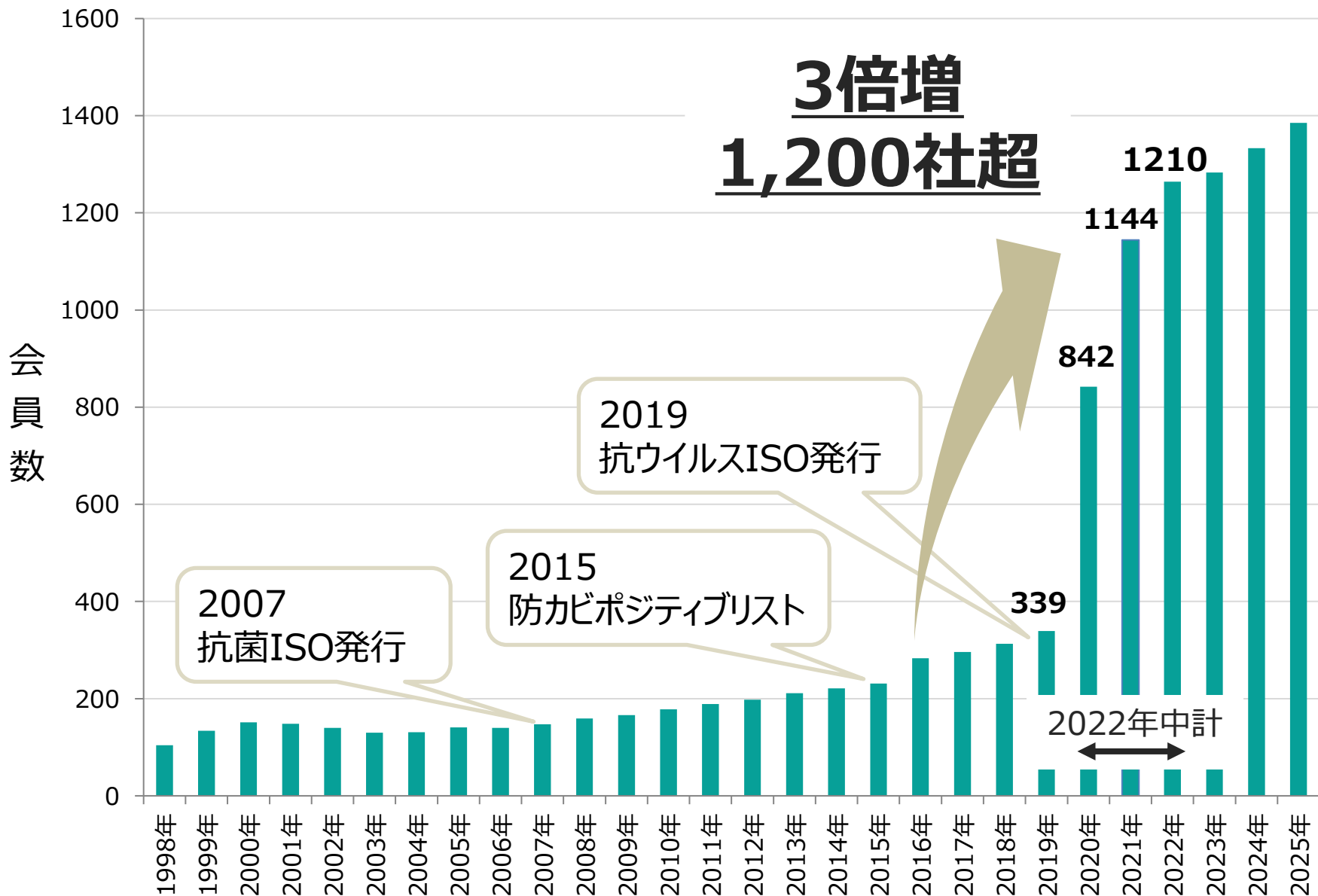


2022年までの中期計画の進捗状況

基本方針	成果	評価
①SIAAマークの信頼性及び認知度の向上	定期的な性能チェック制度の導入 (2021年)	○
	抗アレル物質委員会推進	○
	新区分として業務用除菌膜施工を導入 (2022年4月)	○
②SIAAマークシステムのグローバル化推進	試験方法のグローバル化 (抗ウイルス、抗バイオフィルム)	○
	アジア中心に抗菌製品市場を育成	遅れ
将来への取り組み	次期中期計画の策定	○
	SIAA会員数1200社時の活動	○

期間：2020～2022年

SIAA会員数の推移



外部環境の大きな変化

新型コロナウイルス感染拡大の影響（約3年間）

- ① SIAA委員会活動がやや停滞
- ② 抗菌・抗ウイルスへの関心の急拡大
 - ・ 目に見えないものとの戦い ⇒ 信頼あるものが求められている
 - ・ 新規会員数（登録製品）の急増 ⇒ **印刷・塗料、住宅・建材が大幅増**

会員数推移

2016年度 実績	283社（国内：250、海外：23）
2019年度 実績	345社（国内：297、海外：48）
2022年度 目標	420社（国内：360、海外：60）
2021年度 実績	1,144社（国内：1,031、海外：113）
2022年度 実績	1,210社（国内：1,083、海外：127）

SIAAも誕生してから、早くも四半世紀！
SIAA 1,200社時の活動体制へと変革する

【1】 中期計画最終年度の振り返り

【2】 今期中期3力年計画（2023年4月～）

SIAAのめざすもの（1/2）

SIAAのめざすもの

- 1) 将来ビジョン
- 2) パーパス（存在意義）
- 3) 基本行動方針

1) 将来ビジョン

SIAAは、抗菌、防カビ、抗ウイルス、抗バイオフィルムの多くの機能において消費者に安心・安全・快適を提供します。

具体的には、国内外の多数の加工製品メーカーがSIAAの会員となっており、その製品にはSIAAマークが表示されています。SIAAマークは、消費者の皆さんにとって、ご購入やご使用の際の安心と安全の証となっています。

SIAA将来構想（2/2）

2）パーパス（存在意義）

SIAAは、菌・ウイルス・カビなどに関する衛生について、消費者に安心・安全・快適を提供します。

3）基本行動方針

1. SIAAマークが、消費者にとって、対象製品の安心と安全の証となるように、より信頼性を向上させます。
2. SIAAマークの認知度や評価をより向上させ、会員企業の参加満足度を高めます。
3. SIAAマークシステムを、グローバルで確立し、必要とされる海外地域に広げます。

今期中期計画

方針 1)

SIAAマークが、消費者にとって、対象製品の安心と安全の証となるように、より信頼性を向上させます。

サブテーマ：SIAAの公的責任を果たすため、会員の皆様にも遵守責任をしっかりと持っていただく。

方針 2)

SIAAマークの認知度や評価をより向上させ、会員企業の参加満足度を高めます。

サブテーマ：継続的に認知度や評価を高めていく。
そのための新たな活動を検討する。

方針 3)

SIAAマークシステムを、グローバルで確立し、必要とされる海外地域に広げます。

重点課題 (1/7)

方針1-1) 印刷カテゴリーの信頼性向上への取り組み

(推進：中期計画戦略委員会・技術制度運営委員会)

- ・ 印刷カテゴリーの中期計画を策定する。
- ・ 試験方法、信頼性、登録内容、コンプライアンスなど、印刷カテゴリー特有の事項と取り組み内容を明確にする。
(課題例：紙に印刷したもののバラつき、印刷会社の品質管理 など)

重点課題 (2/7)

方針1-2) 定期登録更新制度の導入 (推進：事務局)

スケジュール

初年度：ルール策定

- ・ 既存会員(2019年度以前に加入)に更新情報を提供してもらう(300社相当)

2年目：全面導入開始

その後：原則4年ごとの更新(管理者更新が2年ごとのため)

更新内容

- ・ 現状の新規入会申込書と同じ項目・内容を更新する。
- ・ 自社HP等のSIAA関連告知内容について、コンプライアンス遵守を自主確認して、宣誓してもらう。

重点課題 (3/7)

方針1-3) 市場SIAA登録製品の抜き取り検査制度

(推進：SIAA広報委員会)

スケジュール

初年度上期：ルール策定（広報委員会）

- ・ 現行の抜き取り検査制度をアップグレードする。

現在の定期的性能チェック

5年に1度程度。3回連続NGの場合該当製品の登録取消。

初年度下期：トライアル開始（広報委員会）

2年目以降：全面的に開始

- ・ 試験に合格しない製品に対する処置を明確にする。
- ・ 考え方や情報公開の程度を明確にする。

(例：試験NG品は登録を取り消しています、程度を公的に告知。)

現状の試験

試験方法にバラつきがあり、一回の試験NGのみでの強引な処置がしにくい。

※高価なものは、購入でなく、参加企業からのサンプル提供にならざるを得ない。

重点課題 (4/7)

方針1-4) 表示・訴求のコンプライアンス遵守 (推進：事務局)

管理責任者講習会での普及を図る。(今年も表示訴求を説明予定)

実施内容

- ・ セミナーでの情報提供
- ・ チェックリスト
- ・ Q&Aの蓄積
- ・ 新規入会会員のHPチェック (抵触の場合は警告)、問合せ対応

方針1-5) カテゴリーの拡大 (推進：各委員会)

- ・ 抗バイオフィルム加工の認証：2023年7月1日スタート目標
- ・ 抗アレル委員会：認証に向け正委員会としてスタート
⇒ 今期の準備委員会で3年の計画立案

重点課題 (5/7)

方針2-1) 認知度や評価の向上 (推進：SIAA広報委員会)

- 認知度調査の実施 (エンドユーザーと一般企業対象の調査)
 - ・ 参加企業にとってのお客さんへの認知度向上を狙うことも重要。
(DIY業会、回転寿司業界など)
 - ※普及広報委員会、参加企業から要望があれば都度検討。

課題：①正しい情報の発信 ②誤解や混乱の回避

- “広報委員会”による認知度向上の活動
 - ・ キャラクターや SIAAの日 の導入。
 - ・ 認知度向上の活動を中計でも立案し、計画的に実施していく。

新たなアプローチや取り組みが必要かどうかについては、広報委員会からのフィードバックを待つ。

※SEKマーク、PIAJマークなど 他団体との交流も図り、他団体との違いについてSIAA内では共有しておく。

重点課題 (6/7)

方針2-2) 参加企業の満足度を把握することの検討 (推進：事務局)

- ・ 満足度調査を開始し、定期的に動向把握するとともに、結果に対する必要なアクションをする。(業者に依頼可)
- ・ 企業の退会理由は、継続して確認・共有する。
(例：中計二年目ごと、登録更新時でのアンケート)

重点課題 (7/7)

方針3-1) グローバル視点での取り組み (推進：各委員会)

ISO取得をはじめ、各種活動にグローバル視点で取り組む。

方針3-2) SIAAシステムのグローバル化 (推進：国際展開委員会)

中国NGO管理法を踏まえ、SIAAシステムのグローバル化を再検討し、必要とされる国・地域への支援策を検討し展開する。

重点課題 達成目標（定性、定量）

方針1-1) 印刷カテゴリーが中期計画に基づいて行動できている。

方針1-2) 定期登録更新制度が開始されている。

方針1-3) 市場抜き取り検査の実施を 対外的に告知できている。

方針1-4) 会員企業に浸透しており、悪質な違反が発生していない。

方針1-5) 新カテゴリーが 計画通りに拡張でき、活動できている

方針2) 参加企業の満足度や退会理由を把握している。

方針3) グローバル視点で各種活動ができている。

活動対象国が明確で、求められる国との活動ができている。

最後に

SIAA誕生から四半世紀、新型コロナウイルス感染拡大により、私たちをとりまく環境は大きく変わりました。

- ・ SIAA会員およびSIAAマーク製品が急拡大
- ・ SIAAに対する関心の高まり

SIAAは、“菌・ウイルス・カビなどの衛生に関して、消費者に安心・安全・快適を提供します。

次期中計では、会員1,200社時の「将来のあるべき姿」とその基本行動方針を新たに改訂し、それに基づいた活動を推進していきます。

今後も世の中に求められる団体であり続けるよう、新たな段階の活動へと舵を切っていきます。

皆様のご協力とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。